

平成 22 年度試験案内

十和田市病院職員採用試験

- ・ 看護師
- ・ 薬剤師
- ・ 診療放射線技師
- ・ 理学療法士
- ・ 一般行政

受付期間	8月2日（月）～8月20日（金）
------	------------------

第 1 次 試 験	
試 験 日	平成22年9月19日（日）
試験会場	県立十和田工業高等学校 （十和田市大字三本木字下平 215-1）

問い合わせ・受験申込先

十和田市中央病院事務局業務課庶務係
〒034-0093 十和田市西十二番町14番8号
TEL0176-23-5121 （内線 3221・3230）

1 職種、採用予定人員及び受験資格

それぞれの受験資格に掲げられた条件をいずれも満たす方で、活字印刷文による出題に対応できる方が受験できます。

職 種	採用予定人員	受 験 資 格
看護師	1 2 人程度	(1) 昭和 4 7 年 4 月 2 日以降に生まれた者 (2) 看護師の免許を有する者又は看護師の国家試験の受験資格が与えられる学校若しくは養成施設を卒業した者若しくは平成 2 3 年 3 月に卒業見込みの者
薬剤師	1 人程度	(1) 昭和 5 5 年 4 月 2 日以降に生まれた者（薬剤師の免許を有し、かつ、薬剤師としての実務経験を 3 年以上有する者にあつては、昭和 5 0 年 4 月 2 日以降に生まれた者） (2) 薬剤師の免許を有する者又は薬剤師の国家試験の受験資格が与えられる学校を卒業した者若しくは平成 2 3 年 3 月に卒業見込みの者
診療放射線技師	1 人程度	(1) 昭和 5 5 年 4 月 2 日以降に生まれた者（診療放射線技師の免許を有し、かつ、放射線治療の実務経験を 3 年以上有する者にあつては、昭和 5 0 年 4 月 2 日以降に生まれた者） (2) 診療放射線技師の免許を有する者又は診療放射線技師の国家試験の受験資格が与えられる学校若しくは養成施設を卒業した者若しくは平成 2 3 年 3 月に卒業見込みの者
理学療法士	2 人程度	(1) 昭和 5 5 年 4 月 2 日以降に生まれた者（理学療法士の免許を有し、かつ、理学療法士としての実務経験を 3 年以上有する者にあつては、昭和 5 0 年 4 月 2 日以降に生まれた者） (2) 理学療法士の免許を有する者又は理学療法士の国家試験の受験資格が与えられる学校若しくは養成施設を卒業した者若しくは平成 2 3 年 3 月に卒業見込みの者
一般行政	1 人程度	(1) 昭和 4 5 年 4 月 2 日以降に生まれた者 (2) 社会福祉士の免許を有する者

2 受験の制限

次のいずれかに該当する方は、受験できません。

- (1) 日本の国籍を有しない者
- (2) 地方公務員法第 1 6 条に規定する次の欠格条項に該当する者
 - ア 成年被後見人又は被保佐人
 - イ 禁こ以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ウ 十和田市の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者
 - エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験日時、会場及び合格発表

試験区分	試験日	試験会場	合格発表	
第1次試験	9月19日(日)	県立十和田工業高等学校	10月中旬 (予定)	受験者全員に合否を 文書で通知する。
第2次試験	11月上旬 (予定)	十和田市立中央病院 (予定)	11月下旬 (予定)	受験者全員に合否を 文書で通知する。

4 試験方法及び内容

試験区分	方法	試験内容	
第1次試験	教養試験 (薬剤師、診療放射線技師、理学療法士、一般行政)	<ul style="list-style-type: none"> ・薬剤師を受験する者にあつては、公務員として必要な一般知識及び知能について、大学卒業程度の5枝択一式による筆記試験 ・診療放射線技師、理学療法士、一般行政を受験する者にあつては、公務員として必要な一般知識及び知能について、短期大学卒業程度の5枝択一式による筆記試験 (各40題、2時間) 	解答は、マークシート方式による
	看護師適性検査 (看護師)	看護師としての適応性を資質、能力及び対人関係の面から、5枝択一式による筆記試験 (30題、50分)	
	作文試験	職務の遂行に必要な識見、判断力、思考力等についての課題作文試験を行います。(800字、50分)	
第2次試験	面接試験	主として人物について、面接により試験を行います。	
	身体検査	健康診断書により確認します。	
身上調査		提出書類の記載事項の真偽等について調査します。	

5 受験手続

(1) 提出書類(各1通)

ア 受験申込書(顔写真を貼付)

※次のイ～クは、第1次試験合格者に提出していただきます。

学校からとりよせることになるイ・ウの書類については、手続きを十分に確認し、書類提出に不備のないようご注意ください。

イ 卒業証書の写し又は卒業(見込)証明書

看護師、薬剤師、診療放射線技師、理学療法士、社会福祉士、それぞれの資格を取得するための学校のもの

ウ 成績証明書

看護師、薬剤師、診療放射線技師、理学療法士、社会福祉士、それぞれの資格を取得するための学校のもの

エ 免許取得者については、免許証の写し

オ 住民票(受験者本人だけのもので本籍地の記載のあるもの)

カ 健康診断書(第1次試験合格者に様式を送付します。健康診断にかかる費用は受験者本人の負担とします。)

キ 診療放射線技師の免許を有する者で、昭和50年4月2日から昭和55年4月1日までに生まれ、放射線治療の実務経験を3年以上有する者については、勤務先等からの「放射線治療従事に関する証明書」(第1次試験合格者に様式を送付します。)

ク 薬剤師、理学療法士、それぞれの免許を有する者で、昭和50年4月2日から昭和55年4月1日までに生まれ、それぞれの実務経験を3年以上有する者については、勤務先等からの「実務経験証明書」(第1次試験合格者に様式を送付します。)

(2) 申込方法及び受験票の交付

・受験申込書に必要な事項を記入のうえ申し込むこと。

(受験票は受付時に交付します。)

・郵送による場合は、受験申込書に必要な事項を記入し、**80円切手を同封**のうえ、封筒の表に「病院職員受験申込み」と朱書きし、申し込むこと。(受験票は後ほど送付します。8月末までに届かない場合は、至急連絡してください。)

※ **申込みの際には、上記(1)のイ～クは不要です。**

6 受付期間等

(1) 8月2日(月)から8月20日(金)までに申し込んでください。ただし、土曜日、日曜日は受け付けませんのでご了承ください。

(2) 受付時間は、午前8時30分から午後5時までです。

(3) 郵送による場合は、**8月20日までの消印があるもの**で、受験申込書に必要な事項が記入されているものに限り受け付けます。

7 採用予定日 平成23年4月1日

※免許を取得していない合格者については、平成22年度に実施される国家試験に合格して免許を取得した場合採用となりますので、採用予定日は平成23年4月1日以降となります。

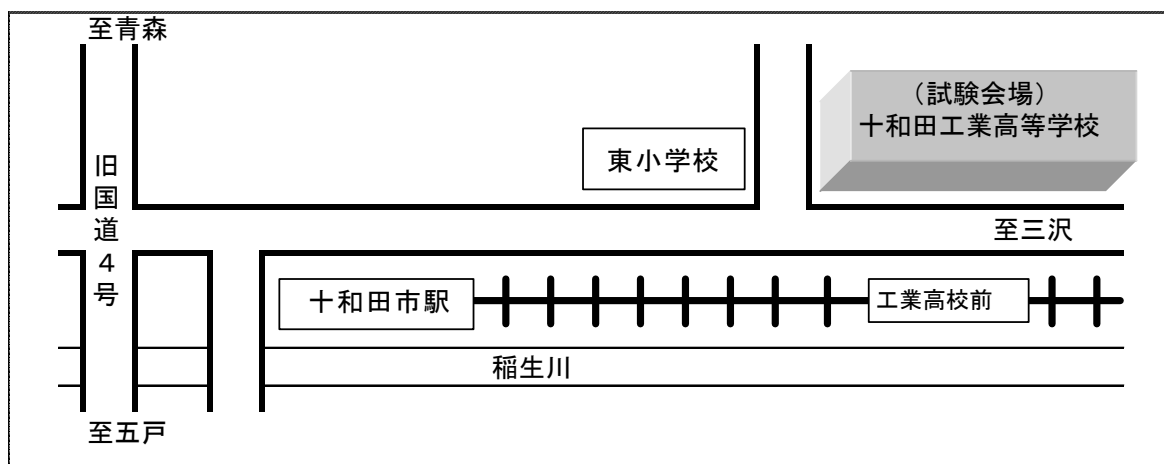
※採用試験に合格しても、受験申込書の記入事項に虚偽があった場合は採用となりません。

試験会場案内

※ 十和田工業高等学校地内は禁煙です。

※ 駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

※ 上履き及び靴等を入れる袋を持参してください。



病院

受付 者印	※
----------	---

※欄は記入不要です。

十和田市病院職員採用試験受験申込書

受験 職種	看護師 診療放射線技師 一般行政	薬剤師 理学療法士	※受付年月日 平成 年 月 日		※受験番号
	※職種を○で囲んでください。				
フリガナ 氏名				性 別	男 女
生年月日	昭和 年 月 日生 満 歳 平成			写真欄 ・6カ月以内に撮影した、縦4cm横3cm程度の正面からの顔写真 ・写真の裏面に氏名を記入のこと 平成 年 月撮影	
現住所	〒 - アパート等の場合は、室番号まで記入してください。 ・電話 () - ・携帯電話 - -				
連絡先	〒 - 現住所以外の連絡先(実家等)があれば記入してください。 電話 () -				
志望動機					
学歴	修学期間	学校名	学部名	学科名	○で囲む卒業
	年 月から 年 月まで	中学校			
	年 月から 年 月まで				卒業・見込 ・中退
	年 月から 年 月まで				卒業・見込 ・中退
	年 月から 年 月まで				卒業・見込 ・中退
	年 月から 年 月まで				卒業・見込 ・中退
今まで教育を受けた中学校以上の一切の教育機関について、年代順に書くこと。中途退学の場合には、その理由と退学当時の学年を記入のこと。					

資格 ・ 免許	取得年月日	資格・免許等	登録番号	備考
	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			
職 歴	在職期間	勤務先の名称	勤務先住所、電話番号	職務内容
	年 月～ 年 月			
	年 月～ 年 月			
	年 月～ 年 月			
	年 月～ 年 月			
	年 月～ 年 月			
	年 月～ 年 月			
<p>1. 職歴は、年代順に書くこと。アルバイト、パート等の臨時的な職についても全部書くこと。「職務内容」欄は、会計事務等、職務の内容を具体的に書くこと。 アルバイト、パート等の場合は、その旨を書くこと。</p> <p>2. 職歴中断の場合には、その期間における従事内容を「在家庭、自営」等のように書くこと。</p>				
趣味				
スポーツ	選手経験 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 競技名 () 大会名及び成績 <input type="checkbox"/> 全国大会 <input type="checkbox"/> 東北大会 <input type="checkbox"/> 県大会 []		趣味としてのスポーツ	
私は日本国籍を有しており、地方公務員法第16条の各号のいずれにも該当していません。また、この申込書のすべての記載事項に相違ありません。				
平成 年 月 日				
				氏 名
				㊞